WEDDING REPORT

September 12, 2021 / Wedding attendance : 挙式+披露宴38

ARTGRACE WEDDING COAST

STORY

それぞれの人生がつながる 初恋の「出会い」
幼い恋心はすれちがいから それぞれの道を歩む「別れ」
一度進み始めた二人の時間が振り出しに戻る
「出会い」と「別れ」を繰り返す中で
それでもつながり続けた運命の赤い糸「運命」の巡り合わせ
「再会」とともに二人の時間が再び動き始める
新たな人生の始まり「未来」の幸せのために
二人のウェディングストーリーが奏でる
それぞれの人生のヒストリー
ゲストとともに振り返る 二人の人生の軌跡は
チームウェディングで夢と憧れが叶う
オールキャストフィナーレで新しい人生の幕が上がる
新しい家族の物語がここから始まる

BRIDE AND GROOM VOICE

自分たちらしくカタチにとらわれたくない想いに萩原さんが応えてくださり、いつも頼りなる、心強い存在でした。ここまでやってくださる式場も担当者もいないくらい、力になっていただいたスタッフのみなさんや会場と出会うことができて、とても幸せです。ゲストにもよかったといっていただけて、大変でしたが結婚式をやってよかったと心の底から思っています。

PARENT'S VOICE

「結婚式の内容は、楽しみにしててほしい」と言われていたので、内容をほとんど知らずでしたが、披露宴中は、私自身もその時代に戻った気分で、楽しむことができる特別な時間でした。普段あまり見ることのない二人の表情を見ることができ、今までの出来事が思い出、知らなかった一面をたくさん見ることができて、親として嬉しい誇らしい気持ちでいっぱいです。本当に幸せな時間をありがとうございました。

二人の人生の軌跡

ふたりの人生をウェディングパーティの中で奏でるそれぞれのシーン「幼少期～出逢い～別れ～再会～結婚～未来」

❶『幼少期』
～from 家族 & 親族～

幼い頃を一番よく知る「家族」「親族」から届ける
ゲストが作る二人のプロフィール　二人を思い出す
控室でのひと時がより楽しみをふくらます

新郎が小さい頃から
続けていた「サッカー」
サッカーのボールトスで サッカー時代の青春

❷『出会い』
～from 幼馴染～

二人の出会い 小学校 4 年生の同じクラス
それぞれの出会いのころ一緒に過ごした友人に
時代にあわせたサプライズインタビュー

家族に伝わる
二人の新たな一面

❸『別 れ』
～高校 1 年生～

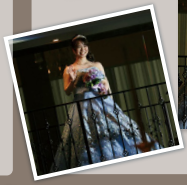
新郎→大阪　新婦→舞浜へ

「それぞれの旅立ち」をあらわすシーンとして
司会コメントも人生の節目に変えて「中座」ではなく
「別々の場所でお過ごしいただきます」
「お迎えに進む」ではなく
「新郎自身の道を進まれます」とコメントにも一工夫

新婦中座
当時の生活を
連想できるように
一人で参加してくれた親友へ
「思い出のスライド写真」と
ともにエスコート

❹『再 会』
～from キュービット「シンデレラ入場」～

キュービットの友人とともに
登場する新郎 2 度目の新婦への告白
新郎の背中をおす当時を再現



新婦へ人生二度目の告白
セカンドライフ
二人の人生の始まり

❺『結 婚』
～新しい家庭を築く二人の結婚決意表明～

二人の誓いを「家訓」に

ゲストのアドバイスから一番の家訓を
ウェルカムボードに記入
「家訓ボード」で家族の絆を

❻『未 来』
～新しい命の誕生～

誕生のセレモニーとして一緒に
家族が増える喜びを感じてほしい
「ジェンダーリビールケーキ」
各テーブルにホールケーキを用意
ゲストの一斉入刀で子供の性別発表 !!

ブルー =「男の子」
ドキドキのサプライズ発表で
会場は喜びにつつまれる

※ジェンダーリビールケーキ→家族に生まれてくる
赤ちゃんの性別を発表するケーキのこと

❼『Happy フィナーレ』
～ オールキャストで夢を叶える ～

大好きなディズニーキャストのように
全員でつくる 1 つの舞台
新婦の結びコメントで Happy Wedding の結び

アートグレイス one チーム

お客様を想うからこそ生まれるアイデア、提案をチームメンバーとともに意見を出し合い、自ら意見を求めることも、チームメンバーと一緒に創り上げるうえで、とても大切なことだからこそ、チームの時間を大切にしています。
結婚式に参加されるすべての人を幸せにする「結婚式」をプロデュースすることが私たちの使命です。不可能を可能にする、二人とゲストの夢を叶える特別な一日をチームで叶え続けます。

AUTUMN